

令和3年度第2回桑名市上下水道事業経営審議会 議事要旨

日 時・場 所	令和3年10月11日（月）午前10時～ 多度地区市民センター3階305会議室
出 席 者	委員：7名 事務局：9名
議 事 次 第	1. 開会挨拶 2. 議事 (1) 水道料金の改定について (2) その他 3. 閉会挨拶
要 旨	<p>1. 開会挨拶</p> <p>開会后、上下水道部長より挨拶</p> <p>2 (1) 水道料金の改定について</p> <p>事務局より管路の老朽化、前回の経営審議会の振り返り、現行の料金体系と現状分析について及び料金改定案について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民は安全安心な水道水の供給を望んでいることから、管路更新率を上げるために、料金改定案より高くしていいと思う。A案、B案どちらも増収額はほぼ同じだが、少家族、少使用料の方達にとってはB案の方が良いと考えるが、多くの料金を払っている工場等の関係もあり、行政としてはどういう見解でいるのか教えてほしい。 ⇒今回は経営戦略で計画されている10%の料金改定をさせていただきたい。A案、B案について、従量料金は将来的な収入が見込みにくいことから、基本料金の割合が高いA案の方で実施していきたいと思う。 ・管路更新率を1%以上に上げるつもりはないか。 ⇒全体の経営を考えると、100年で整備していくことで負担が過大にならないようにと考えている。 ・管路が全て耐用年数が100年じゃない以上、もう少し更新率を上げていく必要があると思うがいかがか。 ⇒経営戦略では1%更新を前提として、10年間で2回の値上げを考えていることから、次回の経営戦略の見直し時に委員の皆様にご相談していきたい。 ・管路の劣化について、桑名市から予算を充ててもらえないのか。 ⇒管路の更新については、基本的に料金収入からとなっている。 ・基準内及び基準外繰入について伺いたい。 ⇒基準内繰入については、国から基準が示されており、職員の児童手当、消火栓の設置に係る部分については、基準内という事で市からお金をいただいている。管路や施設の更新などへの繰入は基準外という扱いとなっている。 ・A案、B案の単年度の予想はあるが、今後数年にわたる給水収益はどのような推移が見込まれているのか。

⇒今後、人口減少に伴って使用水量も減少していく傾向なので、給水収益も徐々に減っていくと考えている。

・A案、B案どちらも2億4000万円程が一番最多で、どちらをとっても減るという予想でよろしいか。

⇒今後、総収入が減っていく中で、今回の値上分2億4,000万円もその割合の中で、減少していくと考えている。

・水道料金改定の議論において、水道事業の持続性の問題と住民の負担の問題というのがジレンマになってくると思う。

・三重県は水道事業について、広域化についての方向性とか政策は出されているのか。

⇒広域化の説明はあったが、各市町のヒアリングなどが中心で、具体策は当分先と感じている。

・住民に値上げを告知する場合、今後2回の料金値上げをするという予定になっているが、もう1回値上げをしますということは、あらかじめ知らせるのか。

⇒現在考えているのは、広報やホームページに掲載するのは当然として、水道メーター検針時に、料金改定のお知らせを入れようと考えており、これが一番効果が高いと考えてる。次の料金改定については、お知らせをする段階ではないので、経営戦略で将来的な値上げを行いますという表現のみになると考えている。

・料金の値上げについて、単純に料金が上がるというのではなくて、水道の現状及び将来について、少しでも理解ができるような告知をしてもらいたい。特にこれからは震災等、自然災害に対しても強い水道事業であってほしいと考えている。

⇒市民の方々に分かりやすく説明できるように、料金や経営戦略などを広報する機会と一緒にできないか、部内で検討を進めていきたいと考えている。

・どこの管路が古いのか、どこの管路が新しくなったのか、どのような地域的な順番で更新されていくのかということ、市民の皆さんと共有することは可能なのか。

⇒難しいところである。簡単などころではホームページに現在の耐震化率は掲載させていただいている。

・A案、B案を見ていると、B案は企業、大口使用者に負担が多いことが分かった。一定の割合で企業が負担している部分もあるので、そういった立場も考えていくことも大事だと思う。基本料金は設備投資に充て、従量料金は水を作るための費用に充てるということが理解できたので、その辺のところをもっとうまく伝えていくことも考えていくことが必要だと思う。

(2) その他

事務局より、今後の審議会の予定について連絡

3. 閉会挨拶

上下水道部長より挨拶

(以上)